

■尚円 琉球王。第二尚氏王統の開祖。百姓の出から中山王に仕え、王位空白事態に、群衆から推戴されて王位に。

しょうえん

・ ・ ・ ・ ・ 1415＝ 沖縄の伊是名島で百姓の家に生まれる。

・ ・ ・ ・ ・ 1424＝ 9歳：

義教鑑引將軍1428＝13歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1433＝18歳：

嘉吉の乱・ ・ 1441＝26歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1442＝27歳：

大和土一揆・ 1451＝36歳：

享徳の乱始・ 1454＝39歳： この年、中山王に即位した尚泰久に仕え、

西原間切内間の領主をつとめるうち、

外国貿易と那覇の市政を管理する御物城御鎖側官に抜擢されたが、

・ ・ ・ ・ ・ 1460＝45歳：

蓮如御文始・ 1461＝46歳： 跡を継いで中山王となった若い尚徳王と意見が合わず、

応仁の乱始・ 1467＝52歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1468＝53歳： 職を辞して領地に引退したが、前王尚泰が死去したのに続いて、

・ ・ ・ ・ ・ 1469＝54歳： 尚徳王が死去するや、群衆から推戴され、王位を篡奪するものと固辞するも容れられず、

・ ・ ・ ・ ・ 1470＝55歳： *ついに王位に就き、尚円と称して、第二尚氏王統を開いた。

人材を登用し、寛仁をもって民政に当たり、

・ ・ ・ ・ ・ 1472＝57歳： 明の福州で進貢使が交易上の紛争から中国人夫妻を殺害、家を焼いて家財を奪取する事件が起こり、

加賀一揆始・ 1474＝59歳： 進貢を二年一度に制限される。

・ ・ ・ ・ ・ 1476＝61歳： 没した。